



とつか

2016年3月会報 第257号

- 国際会長(IP) Wichian Boonmapajorn (タイ)
- 2015 主 題 “Mission with Faith” 「信念のあるミッション」
- スローガン “Count Your Blessing” 「恵みを数えよう」
- アジア地域会長(AP) Edward K. W. Ong (シンガポール)
- ～ 主 題 “Through Love, Serve” 「愛をもって奉仕をしよう」
- スローガン “Let it Begin with Me” 「まず自分から始めよう」
- 2016 東日本区理事 渡辺 隆(甲府) 「原点に立って、未来へステップ」
- 湘南・沖縄部部长 今城 高之(横浜つづき)「一人ひとりが愛と平和の種をまこう！」
- クラブ会長 吉原 訓 「ゆっくり・楽しく 社会に奉仕」
- 主 題 副会長 浦出 昭吉 書記 若木 一美 会計 小俣 妙子
- メネット事業 吉原 和子 担当主事 長田 光玄



会長ひと言

吉原 訓

～生まれ育った原風景～

私事ですが、私は 日曜日朝 7 時 45 分からの「自然百景」と 8 時からの「小さな旅」(いずれも NHK 番組)を欠かさず見えています。

特に「小さな旅」は、ある時は漁村を、また ある時は雪深い山里を、そして 川崎市内の工業地帯に程近い競走馬とともに暮らす姿などを 耳慣れたテーマ・ミュージックの流れに乗って写し出しています。

何がそんなに私を引き付けるのか、ふと考えてみました。… そこには私が生まれ育った原風景を見るような気がするからだ と気が付きました。

最近のある新聞の記事に 親御さんが戸塚区下倉田町に転居し、そこで生まれた著名人の「下倉田の町が、倉田小学校が懐かしい…」という言葉の紹介がありました。

私の原風景は 約 60 世帯の下倉田町、彼の原風景は 3,000 世帯の下倉田町です。

時が流れれば姿が変わり 人の見る目も変わります。時に ワイズメンズクラブの姿はこのままで良いのだろうか、入会しやすい姿とはどのようなものなのだろうか。

22 年前、クラブを作ったときはどうやって人を集めたのだろう、また ある時期には 毎月のように入会式をやったこともあったのに…。

温故知新…、今、自問して悩んでいます。

◎今月の聖句◎

新しいぶどう酒を古い革袋に入れる者はいない。そんなことをすれば、革袋は破れ、ぶどう酒は流れ出て、革袋もだめになる。新しいぶどう酒は、新しい革袋に入れるものだ。そうすれば、両方とも長もちする。 —マタイによる福音書 9:17—

「革袋」とは慣習や観念のこと、また「ぶどう酒」は「命」の象徴で、赤い液体、即ち「血液」です。「私はこれまでにない「新しい命」を携えている、だから「古い観念」に縛られる必要はない。」

新しい概念を受け入れるには、それに対応できる柔軟な心が必要である、と説かれ、「柔軟な心」とは、そもどんな心か… について、私たちは振り返り、心に銘すべきところですね。

強調月間 BF・メネット

BF、Brotherhood Fund の略、BF 代表や国際役員公式旅費に充てられる。全ワイズメンの参加により、かつては使用済み切手の換金による現金が主力だったが、現在は現金による拠出が主流となった。その旅費で世界各地を 3 週間から 5 週間にわたり訪問するワイズメンを BF 代表と呼ぶ。代表は公募により選ばれる。

メネット、Y's Menettes の略、男性会員のパートナーを指し、ワイズの支援事業を積極的に推進するとともに、メネット独自の奉仕活動(子供用絵本の YMCA 幼稚園への贈呈など)も展開している。「東日本区ワイズメネット委員会」により運営されるが、最近ではクラブにメネット会を設けるクラブが減少傾向にあることは否めない。因みに、部内のメネットクラブは、わがとつかだけだ。

2月在籍者数	2月出席者数	出席率	ファンド	B	F	B	F	CS・TOF・Y	E	S	ロ	バ
メ	ン	12	メ	ン	9	84%	他	(円)	(g)	CS・TOF・Y A S F	(円)	(円)
メネット	1	メネット	2	前月迄	0	0	0	0	0	8,950		
		ゲストら	5	当 月	0	0	0	0	0	12,200		
計	13	合 計	16	累 計	0	0	0	0	0	21,150		

★強い義務感を持つとう 義務はすべての権利に伴う★

☆第1例会(今城部長クラブ公式訪問例会)報告☆

吉原 訓

日時:2016年2月6日(土) 18:30~20:30

場所:湘南とつかYMCA 1階ホール

出席者:(ゲスト) 鈴木ひろ子さん(元メネット)

森脇倫子さん(ウェルネス・ディレクター)

(ビジター) 今城部長・林 部書記・辻 会長(以上 つぎクラブ)

(メン) 浦出・長田・加藤・川津・小俣・佐藤・土方・吉原・渡辺

(メネット) 加藤・吉原 計)16名 司会:小俣ワイズ



第2回目のクラブ公式訪問の
トップを切ってお見えの今城部長
を始め林書記と辻会長の皆さん、
やや緊張ムードの中での開会です。
開会セレモニーの後は、森脇先生

によるウェルネスタイム、今回は「コグニサイズ」(cognition
(認知)とexercise(運動)の造語)を体験、脳と体の活
性化に挑戦しました。(中々思うようにはいきませんでした。)

さて2月はTOFながらロバさんに入れてもらうことで
‘差入れ’も盛りだくさんに賑やかなお食事タイムに…。

さて、部長挨拶では、沖縄訪問が無事終わり、また現地で
開催を予定していた評議会は定数不足のため役員会に切り替
えた、次次期部長として金子功ワイズを推薦した、更には
各クラブとも会員の増強に一層の努力を…と述べられました。

次に、私の卓話「射撃と健康」は概ね以下の内容でした。

私は永い間クレー射撃や狩猟を嗜んでいます。「クレー射撃は
スポーツですか?」と問われたことがあります。クレー射撃
は立派なスポーツです。競技として最初の形が作られたのは

1856年イギリスです。私は社会人になって間もなく射撃
を始めました。30歳半ばには国体強化選手の10名に選
ばれ最終予選で7位に入ることがあります。

射撃というスポーツは日々の生活から勝負が始まっ
ています。筋力の鍛錬、肝臓をはじめとした内臓のコンディ
ションを整えること、緊張時の精神コントロールの訓練
など鍛えることは多岐にわたり正に総合的なスポーツ
です。私は体の続く限りこのスポーツを愛します。

(追伸:ビジターの部書記の林さんから二次会の席で
「親戚の赤尾好夫に吉原さんを会わせかけた…」
というお話をいただきました。赤尾氏は日本クレー
射撃協会の初代会長でした。)

卓話の後は諸連絡事項、日程に従っての連絡・確認、
特に2月11日開催の横浜YMCA会員大会への参加・
確認などがあって、ロバタイム、ハッピーバースディの
後は恒例の記念撮影に収まり、すべてのプログラムを
終了、ほぼ定刻に閉会点鐘となりました。



☆‘卓話’余聞☆

加藤 利榮

例会にお持ちいただいたのはクレー射撃用の上下二連
式(オーバーアンダー)のベラッチというイタリア製高級散
弾銃、ほかにベルギー製と日本製を各1挺お持ちとのこと
です(お値段の方は皆さんのご想像にお任せします)。

ご参考までに 当夜の配布資料から引用します。

- クレー射撃はクレーピジョン(直径11センチほどの石灰
で作った皿状のもの・標的)を空中に放出して銃で射撃
し、割れた数で勝敗を競う。
- 秒速30m前後で飛ぶ標的を秒速300m以上の弾速の散
弾銃で撃つ技は、一瞬の判断、動作、スリル、そして
緊張感のあふれる競技といわれる。
- 競技種目は、トラップとスキートの2種目がある。
- 国内大会と国際大会が行われる。
- 国内大会は、全日本選手権大会のほか、国民体育大会と
春・夏・秋・冬には公式大会がある。
- 国際大会は、オリンピックを始め世界やアジアにおけ
る選手権大会が催される。
- クレー射撃と対比するものに、ライフル射撃がある。
- クレーが移動標的であるのに対し、ライフルは静的標的
の違いがある。
- 両者とも協会を組織し日本体育協会に所属する。以上

☆第2例会報告☆

浦出 昭吉

日時:2016年2月16日(火) 18:30~20:00

場所:湘南とつかYMCA 204号室(進行:浦出ワイズ)

出席者:(メン) 長田・加藤・小俣・佐藤・吉原・若木・浦出

(メネット) 杉本・加藤 計)9名

【報告】

次期部役員候補者の発表、第1例会結果、チャリティー
ゴルフ大会、沖縄2クラブ公式訪問、YMCA会員大会等
の報告が会長及び若木次期部長らからあった。

【協議】

- ① 今村さんのコンサート、日本語スピーチコンテスト、
部評議会、Y・Y's協議会、スティーブン・リーパー講演会、
次期役員研修会、大震災復興支援街頭募金&チャリテ
ィーコンサート、わかめ例会、タケノコ例会等につき、
連絡・出欠確認等を行った。
- ② 若木部長年度沖縄公式訪問予定:2017.2.18-19
- ③ チャリティーゴルフに95名参加・益金75万円+α
- ④ 元メネットの鈴木ひろ子氏が入会の意向にある。
- ⑤ 3月の‘わかめ’4月の‘たけのこ’は、いずれも
当月分の第1例会に振替えることを確認した。
- ⑥ 年賀切手抛出者:川津・小俣・加藤 各1シート
- ⑦ エディターよりブリティンの原稿の依頼があった。

☆横浜 YMCA 会員大会から☆

若木 一美

昨年、会員増強事業の一環として開催された会員大会、今年は加藤委員長の会員事業委員会主管で開催されました。

今回は 前回より規模を縮小し、一方で国際事業委員会主催によるユースピースフォーラムなども同時に開かれました。

10 時開会セレモニーの後、パレスチナの日常などを写真に撮り続けている高橋美香さんによる基調講演、スライドを見ながら聞き入り、90分に及ぶ講演に 満員の会場が思わず引き込まれました。(写真)

午後はユースの発表、うたごえ広場や大久保規矩夫さんの平和メッセージ、同氏寄贈の蓄音機によるレコード鑑賞が2階の観覧席で開かれるなど、賑やかな交わりのひと時でした。

1階ロビーでは、車イスの会や対人地雷をなくす会、ワイズなどのコーナー、また 高橋美香さんの本や写真集の販売、ご本人のサイン付きで完売しました。一方、2階と4階では、ピースフォーラムの発表会や展示会などもありました。

今年も天候に恵まれ、関係者を含む 350 名ほどが 記念品のピンバッジを胸に 集い、学び、また交流を深めたことでした。朝の 8 時の打合せから夕方の 4 時過ぎまで、終日、大会運営に携わった事業委員の皆さん、本当にお疲れ様でした。来年また大会を 2 月 11 日に開催するのであれば、次の世代の仲間が企画・運営することを期待し 会場を後にしました。



☆ハワイアンコンサートを楽しむ☆

加藤 明子

何回目かになるここ‘驛の食卓’へ2月20日(土)の正午から開かれた今村さんのハワイアンを楽しみに、小侯さん、吉原さんと3人連れ立って行ってきました。会場に入るとすでに熱気であふれ、参加者は全部で93名とか…、どちらかと言うと、ワイズより今村さん関係の方が多くいとお見受けしました。初めに‘お食事タイム’、いつものながら何種類かのビールも添えられムードが上がったところで第1ステージが始まりました。唄も入り盛り上がります。東京西クラブの神谷様ご夫妻とお隣り合わせになり、久しぶりの交流です。第2ステージでは、席を立ち踊りの仲間に加わったりで、会場内は沸きに沸いてムードは最高に…。そして終わりはいつものながらの‘アロハ・オエ’を合唱、また会う日まで…とお互いにご挨拶を交わして家路に…。



☆奈緒美さんのコンサートに☆

加藤 利榮

2月24日(水)19時からすみだのトリフォニー大ホールを満席にして開かれた“すみだ平和祈念コンサート2016ウィーン楽友協会合唱団《モーツァルト/レクイエム》”に小原さんからお誘いをいただき行ってきました。…と申し上げるよりソプラノの松田奈緒美さん(元那覇クラブの松田由紀子さんのコメント)が出演者のお一人でもあったからです。

彼女は、ドイツ・マンハイム音楽大学院を首席で卒業、世界的名歌手エリザベート・シュワルツコップ氏に師事、師をして類まれな歌唱力と表現力があるという折り紙つきの評価です。

当夜は、前半がメンデルスゾーンなどの小品、後半にモーツァルトのレクイエム、短調作品の極端に少ない彼の作品の中では、珍しくニ短調 K.626、絶筆となり弟子が全曲を完成したといわれる極め付けの作品、古今のレクイエムの代表作となっています。当夜の奈緒美さんは、ブラームスも音楽監督をしたといわれる伝統あるこの100人ほどの合唱団をバックに他の3人の独唱者と共に50分に及ぶ大曲を見事に歌い挙げました。

終わって楽屋を訪問、多くのファンに囲まれていて中々順番が回ってきません。ようやく奈緒美さんがこちらに、記念に1枚パチリ…。



☆第1回横浜 YMCA 子ども支援 (BAPY) 基金のためのチャリティゴルフ参加報告☆

吉原 訓

前日の春一番の暖気が残る中、名門コース戸塚カントリー倶楽部で2月16日(月)に行われたチャリティゴルフに参加してきました。

受付で世話役の長田担当主事は、「今日は参加できないが、いずれ近いうちにプライベートで戦いましょう。」という



耳打ちがあり、私は、「望むところ…」と答えました。95名の参加者はまずまずの天候のもと、それぞれのお仲間と楽しくも誇らしくプレーをしておられました。

表彰式では、75万円の支援が達成できた旨の報告があり、その後スペシャルゲストの戸張捷氏のゴルフ談義で盛り上がりました。さすが日本のプロゴルフ界の重鎮です。名の通った女子プロゴルファーのサイン入りキャップやボールをチャリティオークションでかなりの額を基金に加えていただくことができました。

大会実行委員長をはじめ役員の方々、大変お世話になりました。久保さん、小林さん、拙宅まで勧誘にお出でいただきありがとうございました。



☆YMCA だより☆

担当主事 長田 光玄

～東日本大震災から5年を迎え

戸塚駅で大規模訓練が～

先だって2月17日(水)、戸塚駅周辺混乱防止対策訓練が区役所、交通関係の事業者、戸塚駅周辺の商業施設などが協力して実施されました。(写真 左上)

湘南とつかYMCAは 帰宅困難者の一時滞在施設として、横浜市と提携しております。自然災害などにより交通機関の運行がストップし、帰宅困難者が発生した場合 一時的に開放し 受け入れる施設として充当することになっています。

今回は戸塚駅で交通機関がストップし帰宅できなくなった人を湘南とつかYMCAまで誘導し 施設に滞在するという訓練でした。東日本大震災から5年を迎える今 戸塚駅周辺で大規模な訓練を実施できたことは素晴らしいこと、またそこに湘南とつかYMCAが協力できたことを嬉しく思います。

写真の雛人形の方は 今 湘南とつか YMCA の玄関ホールを一杯に埋めて飾られています。ご来館の皆さんから歓声が…。



☆今月の歳時記から☆

‘水取 みずとり’ と ‘沈丁花 じんちょうげ’

‘水取’、3月12日、奈良・東大寺二月堂では お水取りの行法が行われ、大勢の観光客で賑わいます。「寒さ暑さもお水取り」といわれ、この日からは 日一日と暖かくなるといわれ、地元では これを含めた修二会(しゅにえ)全体を「おたいまつ」と呼び、嵯峨・清凉寺の‘御松明’と区別します。

水とりや氷の僧の沓の音	芭蕉
水とりや杉の梢の天狗星子	子規
飛ぶ如き走りの行もお水取り	松彩子
闇に舞う火の粉の散華お水取	壽賀子

次に‘沈丁花’、冬の間から 光沢のある厚い葉の間に紫白色の蕾をたくさんつけ、3月ごろ紅紫色の花が咲きます。馥郁とした香りは強く、印象付けてくれます。生垣や庭先に植えられ、早春 まだうそ寒いころ、淡雪の下や夜気の中で匂うのは特に風情があるといわれています。

沈丁花春の月夜となりけり	虚子
沈丁や気おくれしつ案内乞う	立子
部屋部屋のうすぐらがりや沈丁花	信子
ポストへの道沈丁の香にも寄り	溍
雉鳴の天水飛ばす沈丁花	和子

(中)

☆3・4月の行事予定 ☆

- >3/1(火) 部評議会&Y-Y'S協議会：関内中央Y・17：45～
- >3/4(金) S・リーパー講演会：鎌倉市公民館・18：30～
- >3/5-6 次期会長・部役員研修会：東山荘・13：00～
- >3/6(日) チャリティーコンサート&街頭募金・湘南とつかY
- >3/12(土) 第1例会：わかめ例会・鎌倉‘蕾の家’
- >3/22(火) 第2例会：湘南とつかYMCA 204号室 18：30～
- >4/22(金) タケノコ例会(第1・2例会を振替え)

～3月の例会のご案内～

第1例会：3月12日(土) 18：00～20：30

—鎌倉クラブとの合同— 由比ヶ浜 ‘蕾の家’

かいひ：3千円(一部の方：2千円)

～わかめを探る方は15時までに池田さん方へ～

～お手伝いされる方は17：30までに現地へ～

第2例会：3月22日(火) 18：30～

ご出席、よろしくお願い致します。

～Happy Birthday～

長田 光玄さん(3月19日)

吉原 訓さん(3月27日)

【掲示板】

会長

- ◎ 鈴木ひろ子さん、よろしく…
元とつかクラブメネットさんの鈴木さん、2月の第1例会に出席され、メンとしてご入会の意味を示されました。クラブ全員で大歓迎します!



- ◎ 3・4月の例会について
2頁の第2例会報告にありますように、3月・4月の第1例会は 恒例のイベント例会に振替えになります。ただし、3月の第2例会は第4火曜日に開催します。

- ◎ 東日本大震災支援コンサートの切符の件
3月6日(日)の15時30分から湘南とつか YMCA ホールで開演される標記のチケットはクラブで購入してあります。ご参加ご希望の方は 小俣ワイズまでお問い合わせください。

- ◎ 3月12日(土)の例会会場‘蕾の家’へのアクセス
△ 江ノ電の鎌倉駅から二つ目の‘由比ヶ浜’駅で下車。
△ 改札を出て、右側の江ノ電の踏切を渡り、長谷方向に150m、右に中華料理‘味楽’の看板の手前を左に入った右の家です。
(由比ヶ浜駅から徒歩3分)
△ 一応 鎌倉駅の江ノ電ホームに17時30分集合 としましょう。

(後記)

春3月、5年前の2011,3,11、の東日本大震災を忘れません!
6日の湘南とつかの街頭募金に参加しましょう。(問い合わせ先：長田主事)



(TK)